



有佐小だより

令和5年11月24日

第7号

文責 岩見 浩史

見て、体験して、学びを深める秋

秋は気候が良いので、見学旅行等をカリキュラムにたくさん入れています。

まず、3年生が10月17日(火)に社会科・総合的な学習の時間見学旅行で北部浄化センターや警察署等に行きました。マナーや決まりを守りながら、興味をもって色々なものを見たり、お話を聴いたりしてきました。

次に、6年生が10月26日(木)・27(金)に修学旅行に行きました。長崎原爆資料館では、語り部の講話を真剣に聴き、フィールドワークを行いました。また、グラバー園や出島資料館で日本の歴史を学んだり、佐賀宇宙科学博物館で様々な体験を楽しんだりしました。その後、修学旅行で学んできたことをまとめ、11月14日(火)の全校集会で下級生に発表しました。平和のために自分たちができることとして、「友達や家族、身近な人を大切にします。笑顔であいさつをします。みんながあたたかい気持ちになる言葉をつかいます。」と誓いました。有佐小を「日本一楽しい学校」にするためにも大切なことだと思いますので、いつまでも忘れず心にとどめて努力して欲しいと思いました。

そして、11月8日(水)・9日(木)には、5年生が水俣・芦北に集団宿泊教室に行きました。水俣病資料館で語り部の講話を聴き、事前に調べた水俣病について学びを深めてきました。また、あしきた青少年の家では、ナイトゲームやペーロン体験などで、協力することの大切さや集団の規律を守ることなどを学んできました。

11月28日(火)には、4年生が通潤橋や御船恐竜博物館などに社会科見学旅行に出かけます。実際に見たり体験したりすることで、本や映像だけでは伝わらないものを感じてきて欲しいと思います。



↑ 3年生社会科・総合的な学習の時間見学旅行 ↑



↑ 6年生修学旅行 ↑

↓ 5年生集団宿泊教室 ↓

